

巨匠メータ、“不死鳥”のごとく日本の舞台に返り咲く。

公演迫る！

巨匠メータ & 世界最高峰のオーケストラによる
「ジュピター」& 「巨人」

© Oded Antman

バイエルン放送交響楽団

指揮:ズービン・メータ



当初予定しておりました首席指揮者マリス・ヤンソンスは健康上の理由により、11月のバイエルン放送交響楽団の日本公演を含むアジア・ツアー全日程を、やむなく降板することになりました。代わりまして、ズービン・メータが、アジア・ツアーの指揮を務めます。指揮者の変更に伴い、当初発表しておりました「マーラー：交響曲第7番《夜の歌》」が変更になりました。

モーツァルト：交響曲第41番 ハ長調「ジュピター」

Mozart: Symphony No. 41 in C major K. 551, "Jupiter"

マーラー：交響曲第1番 ニ長調「巨人」

Mahler: Symphony No. 1 in D major, "Titan"

2018年11月22日(木)19:00 開演(18:00 ロビー開場)

7:00 p.m., Thursday, November 22, at Tokyo Metropolitan Art Theatre Concert Hall

東京芸術劇場 コンサートホール

SY¥34,000 AY¥28,000 BY¥22,000[売切] C¥16,000[売切] D¥9,000[売切]

<夢倶楽部会員>:S¥33,000 A¥27,000 B¥21,000[売切] C¥15,000[売切] D¥8,100[売切]

ジャパン・アーツぴあ (03)5774-3040 www.japanarts.co.jp/

その他プレイガイド 東京芸術劇場ボックスオフィス(0570)010-296 geigeki.jp/t/

チケットぴあ 0570-02-9999 t.pia.jp (Pコード:110-789) イープラス eplus.jp ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード: 31379)

主催:ジャパン・アーツ 後援:ドイツ連邦共和国大使館 提携:東京芸術劇場(公益親団法人東京都歴史文化財団)

巨匠メータ渾身の「巨人」&「ジュピター」

オーケストラにとって、ツアーはホームグラウンドの日常を脱し、旅とともに新しい聴き手や会場でオーケストラの真価を自ら問い、試される場だ。彼らがしのぎを削る舞台の一つに、世界のオーケストラのサウンドに親しむ聴衆が集い、理想的な音響の整う日本も挙げられる。今回の首席指揮者ヤンソンスの健康上の理由による降板は、間違いなくバイエルン放響にとって大きな衝撃だった。そして何よりもヤンソンス本人にとって、一人一人の団員が自らの音楽を鍛え上げ、互いに聴き合う風土を持つ音楽家集団だからこそ、彼らが“勝負”をするツアーを率いることができる相手は、当然オーケストラも細心の注意をもって選ぶことになる。その最中で団員を沸き立たせたのが、闘病から復帰したばかりの82歳の巨匠、ズービン・メータのツアー参加の承諾だった。

日本でも、ウィーン・フィル、イスラエル・フィルをはじめ数々の楽団、歌劇場で多くのファンに敬愛されるメータだが、自身の日本に対する想いも深く、震災後いち早く日本に舞い戻り実現された2011年震災直後のN響とのチャリティ・コンサートの感動は今も日本の聴衆に鮮明な記憶として残っている。

今年10月20日にウィーン楽友協会大ホールでイスラエル・フィルを振り、世界が心配した闘病から完全復帰を宣言し、不死鳥のごとく指揮台に再び咲いたメータが、日本で初めてバイエルン放響と共演する。団員とともに正面からツアーに挑むメータが選んだ作品がマーラーの「巨人」とモーツァルトの「ジュピター」。この一期一会の共演を聴き逃してほしくない。

ズービン・メータ (指揮者)

Zubin Mehta (Conductor)

1936年、ボンベイ (現ムンバイ) 生まれ。指揮者でボンベイ交響楽団の創設者でもあった父、メーリ・メータよりヴァイオリンを学ぶ。ウィーン国立音楽大学指揮科でハンス・スワロフスキーに師事。

デビュー後3年以内にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団を指揮し、モントリオール交響楽団の音楽監督

(1961-1967年)、ロサンゼルス・フィルハーモニックの音楽監督 (1962-1978年)、2019年で在任50周年を迎えるイスラエル・フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督、ニューヨーク・フィルハーモニックの音楽監督 (1978-1991)、フィレンツェ五月音楽祭管弦楽団の首席指揮者 (1985-2017年) を歴任し、世界の巨匠として数多くのオーケストラを指揮する。

オペラ指揮者としても目覚ましい活躍をするメータは、メトロポリタン・オペラ、ウィーン国立歌劇場、ロイヤル・オペラ・ハウス、ミラノ・スカラ座、シカゴ・リリック・オペラ、フィレンツェ歌劇場、ザルツブルク音楽祭などで指揮し、1998年から2006年まではバイエルン国立歌劇場で音楽監督を務めた。2006年10月にはバレンシアにソフィア王妃芸術館を開館し、同館とフィレンツェ歌劇場との共同制作による《ニーベルングの指環》のチクルスは特筆に値する。この他、シカゴ・リリック・オペラとバイエルン国立歌劇場で《ニーベルングの指環》の全曲チクルスを行う。

カール・ベームから遺贈された「ニキシュ・リング」をはじめ、メータの受賞歴は多数にのぼる。名誉指揮者の称号はウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 (2001年)、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団 (2004年)、ロサンゼルス・フィルハーモニック (2006年)、フィレンツェ五月音楽祭歌劇場 (2006年)、ベルリン国立歌劇場管弦楽団 (2014年) バイエルン国立歌劇場管弦楽団 (2006年) から授与され、2016年にはナポリのサン・カルロ劇場より名誉音楽監督に任命された。2008年10月には、日本の皇室から高松宮殿下記念世界文化賞が授与された。2011年3月には、ハリウッド大通りに名前を刻まれた星型プレートを獲得。2012年7月にはドイツ連邦共和国より功労勲章 (十字勲章コマンドー) を授与された。2013年9月には、インド政府より「タゴール文化調和賞」を授与された。

メータは世界各国で才能ある若手音楽家の発掘と育成を支援し続けている。弟のザリン・メータと共に、ボンベイのメーリ・メータ音楽財団の共同代表を務め、200人以上の子供たちにクラシック音楽の教育を行っている。イスラエルの若手音楽家の育成を行い、シュワラムとナザレ両市にて地元の教師やイスラエル・フィルハーモニー管弦楽団の団員たちと共に、アラブ系イスラエル人の若者を指導するという新しいプロジェクトも進行中である。

2018年10月20日、8ヶ月ぶりにウィーン楽友協会大ホールにてイスラエル・フィルとのコンサートで大成功を収め、2020年にはミラノ・スカラ座に登場する予定。



© Wilfried Hösl

バイエルン放送交響楽団

Symphonieorchester des Bayerischen Rundfunks

バイエルン放送交響楽団は、1949年、オイゲン・ヨッフムによって創設されて以来、瞬く間に世界に名をとどろかすオーケストラへと発展した。オーケストラの歴史は、歴代の首席指揮者 (ヨッフム、クーベリック、コリン・デイヴィス、マゼール) と密接に結びついており、常に同合唱団の首席指揮者も兼任してきた。03年10月より、団員の圧倒的支持によって選ばれたマリス・ヤンソンスが首席指揮者に就任。オーケストラと指揮者双方にとって幸せな時代の幕が明けた。

ヤンソンスは、就任直後から極めて高い芸術的水準を維持しつつ、団員との親密な関係を創り出し、ひいては彼自身の大きな成功へとつながった。バイエルン放送響は09年9月以来、バイエルン放送自主制作レーベル「BR-Klassik」にCDやDVDを収録してきた。録音には、マーラーの交響曲第7番、ブルクナーの交響曲第7番、ハイドンの「ハーモニー・ミサ」(DVDにも収録) などがある。

同オーケストラは、さまざまなオーケストラの人気ランキングにおいて、世界のベスト10に選ばれている (2006年度ル・モンド・ド・ラ・ミュージック誌、2008年度レコード芸術誌、およびグラモフォン誌)。

《特別明細チケット (ジャパン・アーツのみで受付)》

◎学生席 [受付中] (各ランクの半額)

*社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をお持ち下さい。

*学生席はジャパン・アーツ倶楽部会員の方も一般価格の半額です。

◎シニア・チケット=65歳以上の方はS席とA席を会員料金でお求めいただけます。

★車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが明確になります。(ジャパン・アーツの聴覚センターのみで受付)

<次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。>

- ①バセキを得ない事前により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットの、キャンセル・変更等はできません。
- ②いかなる場合も再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ③演奏中は入場できません。
- ④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には一人1枚チケットが必要です。
- ⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。
- ⑦ネットオークションなどによるチケットの転売等は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。
- ⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

マリス・ヤンソンス指揮 / バイエルン放送交響楽団

【11月22日(木) 公演チケットご購入のお客様へのご案内】

弊社では、通常は出演者・曲目変更に伴う払戻しは実施しておりませんが、11月22日(木)の公演は当初発表内容から異例の大幅変更となりますので、ご希望のお客様には払戻しをお受け致します。

払戻しをご希望されるお客様は、以下よりご確認ください。

《払戻し期間》 10月27日(土)10:00~11月15日(木)23:59

《払戻し方法》 <http://bit.ly/BRSO2018>

※チケットの引取方法などにより手続きが異なります。

※該当の払い戻し方法の説明ページを必ずご確認ください。

F 富士電機スーパーコンサート

バイエルン放送交響楽団

売切れ間近!
お急ぎ下さい!!

指揮: **ズービン・メータ**

キーンとの夢の共演!!

11月26日(日) 19:00開演

リスト: ピアノ協奏曲第1番

ピアノ: エフゲニー・キーン

R. シュトラウス: 交響詩「英雄の生涯」

SY42,000 A~D売切

11月27日(火) 19:00開演

リスト: ピアノ協奏曲第1番

ピアノ: エフゲニー・キーン

ストラヴィンスキー: バレエ音楽「春の祭典」

SY42,000 AY34,000 B~D売切

サントリーホール

特別協賛: 富士電機株式会社 (11/23, 26, 27)

【2018年日本公演 その他公演スケジュール】 11/23 (金) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール <問合せ> 0798-68-0255
11/25 (日) ミューザ川崎シンフォニーホール <問合せ> 044-520-0200

© Terry Linke

© Johann Sebastian Hänel